J-39

*レジメン名 DLd療法(1コース目day8~28)(IR有)(28日間)(MM)

*投与量・投与日 ダラツムマブ 16mg/kg: day8・15・22、レナリト・ミト・25mg/body: day8~21、デキサメタゾン20mg/body: (div)day8・15・22、(po)day9・16・23

*手技	癌	*薬品名・*用法・コメント・*休薬完了	*数量	*単位	点滴時間·点滴速度	d(8)	d(15)	d(22)	d(28)	d()	d()
通常点滴注射 メインルート		生理食塩液500mL	500		開始時速度50mL/h	Ö	0	0			
		1日1回									
		投与速度適宜調整し、流しにも使用									
側管点滴注射 メインルート		生理食塩液100mL	100	mL	60分	0	0	0			1
		デキサート注射液	19.8			Ö	Ŏ	Ô			
		1日1回					Ť				
		点滴開始時にカロナール、ポララミン内服									1
		ANTHER PROPERTY OF A STATE OF THE PROPERTY OF									1
側管点滴注射 メインルート		生理食塩液1000mL	1000	ml	(day8) 50→100→150→200mL/h	0					1
	☆	ダラザレックス点滴静注		mg/kg	(days) so ree ree zeemz, n	Ö					1
	_^	1日1回	10	1116/116							1
		総量1000mL/に調製									+
		(day8) 50→100→150→200mL/h で									
		(1時間毎50mL/h up) 最大200mL/h									+
		無菌製剤処理料1									+
		無因表別是生行									+
側管点滴注射 メインルート		生理食塩液500mL	500	ml	(day15·22)day1·8のIR有無で異なる		0	0			+
則官は両注剤 アイブルート	☆	ダラザレックス点滴静注		mg/kg	(day13°22/day1°60/IR有無で異なる		0	0			+
	×	1日1回	10	IIIg/ kg							+
		1日 1日									+
		総里500mL1〜調製 (day15・22)(50→)100→150→200mL/h で									+
		(day 19·22) (30→) 100→130→200mL/h と day1·8に100mL/h以上でIR無なら100r	/ - 不明 4							-	
		day1.8に100mL/n以上でR無なら100m (1時間毎50mL/h up) 最大200mL/h	ML/nで用炉り	1							+
		(1時间毎50mL/n up) 最入200mL/n 0.2又は0.22μmフィルター使用									
		0.2×130.22 µ m フィルター使用									├
		無国 製削処理科 I									
		仕並立 る									
		休薬完了							•		
											<u> </u>
		以下別オーダー									↓
											<u> </u>
内服	☆	レブラミドカプセル(5mg) (レナリト・ミト・)	25	mg/body	day8~21						<u> </u>
		1日1回 朝食後			(day22~28休薬)						
内服	☆	レナデックス錠(4mg) (デキサメタゾン)	20	mg/day	day9,16,23(※)						
		1日1回 朝食後									
		※75歳を超える、過少体重(BMI: 18.5kg・㎡未)	<u>満)の患者は省</u>	<u>略可。 </u>							
内服		カロナール錠(500mg)	2	錠	day8·15·22						
		ポララミン錠(2mg)	1	錠	day8·15·22						
		1日1回 ダラザレックス投与60分前									
内服		ビクロックス錠(200mg)	1	錠	day8-28						
		1日1回 朝食後									
									Ì		1
内服		バクタ配合錠	1	錠	day8-28	1					1
		1日1回 朝食後	<u> </u>			<u> </u>	1				1
	-						1	 	 	1	+